



令和2年10月2日(金)

校長室より⑨⑧



こんにちは。

昨日は「ちゅうしゅう めいげつ じゅうごや中秋の名月(十五夜)」でした。「中秋の名月」とは、きゅうれき旧暦(昔のカレンダー)の8月15日に見える月のことをいいます。ただ、必ずしもその日が「満月」になっているとは限りません。ちなみに今月の満月は、今日(10月2日)なので、昨日お月見をした人も、昨日見逃した人も、ぜひ見てください。今日の千葉県ちばの月の出は17:53、月の入りは5:31なので、ほぼ一晩中見ることができます。

今日は、朝から「かんさついけ観察池の水ぜんぶ抜く大作戦」をしました。「池の底から何か出てきたらどうしよう」とワクワクドキドキしながら、ポンプで水を抜き始めました。業間休みに、その様子を見ていた人もいましたね。

給食を食べ終わったころには、底まで見えるくらいに水が抜けていました。底には、たくさんのメタセコイアの葉っぱや砂、そしてなぜかたくさんの石がありました。写真の石は、そのほんの一部です。午後からは、底に溜まっていたものをシャベルでかき出しました。最後にホースの水で流して、終わりにしました。

教室の電源を使わせてくれたおぎわら荻原先生、延長コードを片付けてくれたみやはら宮原先生、葉っぱや泥水を運んでくれたかぶらぎ蕪木先生、ありがとうございました。きれいな水を張って、ろ過機かき(水をきれいにする機械)が動き出したら、何か生き物を飼いたいと思っています。楽しみにしててください。

